

Piranesi V4.0 「Replica（レプリカ）」 説明書

株式会社インフォマティクス

このたびは Piranesi.jp をご利用いただき誠にありがとうございます。

収蔵室の一部のスタイルライブラリデータは、Piranesi V4.0 の付属ツール「Replica」を使用し、インターネット経由でお客様の PC に配信することができます。

本説明書では、以下の内容について説明いたします。

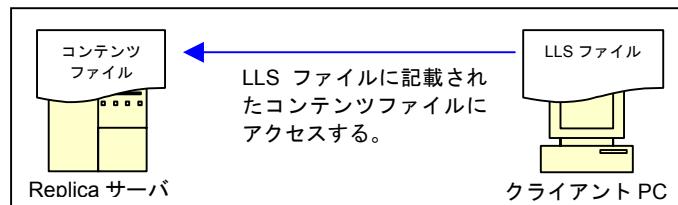
- Replica のしくみ
- Replica を実行する前に（必ずお読みください）
- Replica の使用方法
- 新規／更新マークを取り外す方法
- スタイルライブラリ等の使用許諾

■Replica のしくみ

「Replica（レプリカ）」は、サーバーから Web、LAN を介して、クライアント PC の Piranesi スタイルライブラリを管理するツールです。

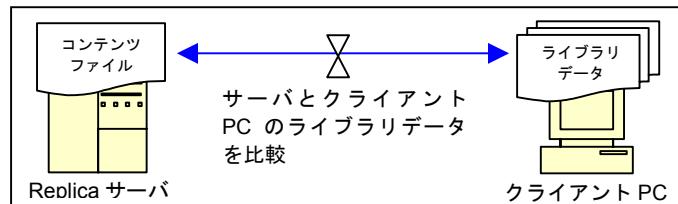
Replica を実行すると、クライアント PC、サーバーでは以下のことが行われます。

1. クライアント PC で Replica を起動し、更新するライブラリを選択します。
2. 選択したライブラリを、ダウンロードするかしないかを設定します。
3. 「すべてを更新」ボタンをクリックして更新を開始します。
4. クライアント PC から、ライブラリリストファイル（LibraryList.lls）に記載されているコンテンツファイル（.dat）にアクセスします。



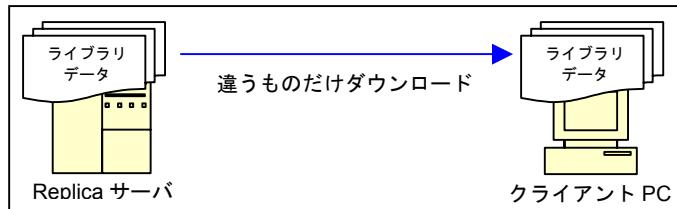
コンテンツファイル（.dat）には、ライブラリのダウンロード先、エイリアスの設定、ライブラリデータの情報が保存されています。

5. サーバー上のコンテンツファイル（.dat）の内容と、クライアント PC のライブラリデータに違いがあるかをチェックします。



6. 違いがなかった場合は、データは更新されずに終了します。

違いがあった場合は、該当するファイルのみダウンロードされます。



新しいスタイルライブラリファイルがダウンロードされると、自動的にスタイルブラウザにライブラリが設定されます。

Replica 管理者が、新規または更新したライブラリなどにマークを付けている場合、以下のように表示されます。

- 更新したライブラリ／カテゴリ／スタイル
- 新規のライブラリ／カテゴリ／スタイル

■ Replica を実行する前に（必ずお読みください）

- Replica は Piranesi V4.0 から新たに搭載されたツールです。クライアントの PC にライブラリデータを配信します。その際、スタイルライブラリ登録やエイリアス設定が自動的に行われ、すぐにスタイルライブラリをご利用いただけます。
- Replicaをご利用になるには、お使いのPiranesiのバージョンがV4.0.1 以上であることをご確認ください（ヘルプ／バージョン情報）。
V4.0.1 以前のバージョンをお使いの場合には、最新のPiranesiアップデータをダウンロードし、Piranesiを更新してください。（<http://www.piranesi.jp/>）
- ダウンロードするデータサイズは収蔵室の各ページに記載されていますので、あらかじめご確認ください。ディスク容量は充分に確保しておいてください。
- Replica を使用するためには、クライアント PC から、ADSL などの高速の回線を使ってインターネットへ接続する環境が必要です。容量の大きなファイルを連続してダウンロードしますので、モデムや ISDN などのダイアルアップ接続は適していません。また、企業や学校によっては、外部のネットワークの使用を制限されている場合があります。外部 Web サーバからのダウンロードが利用可能かどうか、必ずネットワーク管理者にご確認ください。
- データのダウンロードにかかる通信料、プロバイダ接続料などのネットワーク通信費は、お客様のご負担とさせていただきます。
- Replica がコピー中のスタイルは Piranesi で開くことができません。また、Piranesi

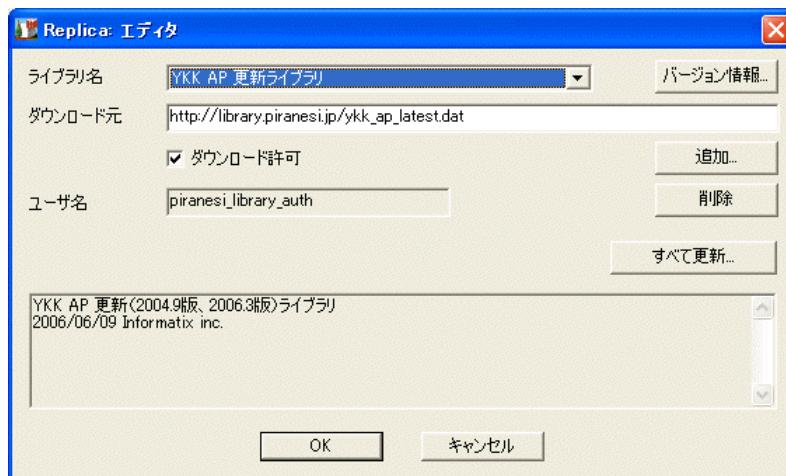
が使用中のライブラリは Replica で更新されません。Piranesi が起動していないことを確認して Replica を実行してください。

CD-ROM から標準スタイルライブラリをインストールしていない状態で、Replica を使用すると、すべてのスタイルライブラリとライブラリデータ（約 700MB）をダウンロードすることになります。最初に Piranesi V4.0 の CD-ROM からライブラリをインストールした後で、Replica を起動することをお勧めします。この場合、更新されたデータのみダウンロードされます。

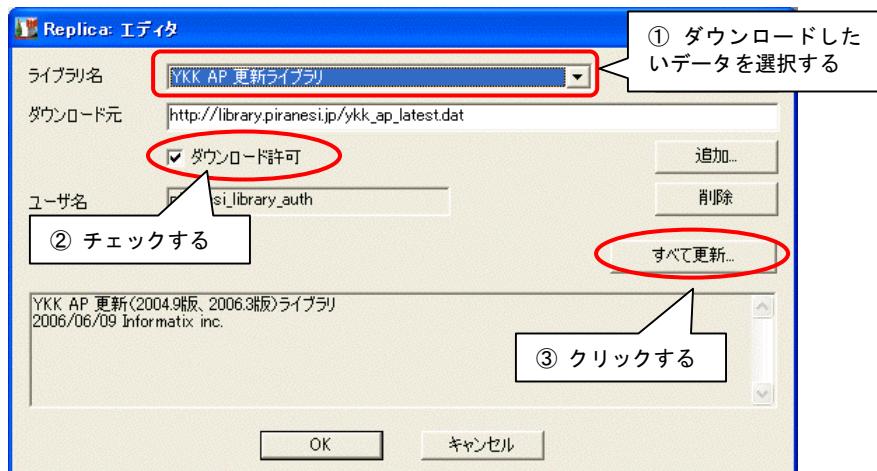
その他の Replica についての情報は「スタート／プログラム／Piranesi4.0／Replica／Replica 操作概要」をご参照ください

■Replica の使用方法

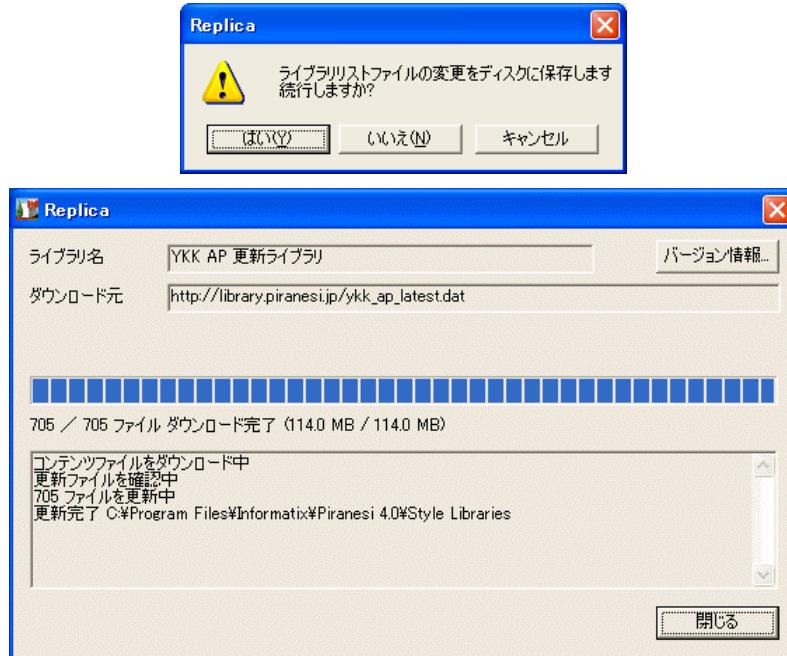
1. 収蔵室から入手した「LLS ファイル」を任意の場所に保存し、保存した LLS ファイルをダブルクリックします。
「Replica : エディタ」が起動します。



2. 「ライブラリ名」リストから、ダウンロードしたいデータを選択し、「ダウンロード許可」をチェックします。その後、「すべて更新」ボタンをクリックします。



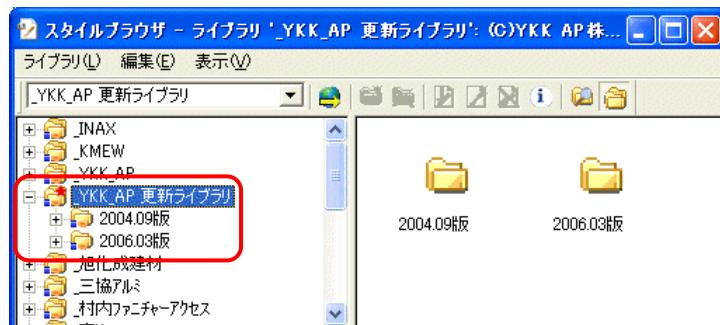
3. 以下のメッセージが表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、ライブラリのダウンロードが開始します。



※ライブラリデータは Piranesi V4.0 のスタイルライブラリがインストールされているフォルダにダウンロードされます。

【ダウンロード場所 : Piranesi 4.0\Style Libraries】

4. ダウンロードが完了したら、「Replica」ダイアログボックスの「閉じる」ボタンをクリックし、「Replica : エディタ」も「OK」ボタンをクリックして閉じます。
5. Piranesi を起動し、スタイルブラウザにライブラリが登録されていることをご確認ください。



■新規／更新マークを取り外す方法

新規／更新マークを取り外したい場合は、psf ファイルを編集します。

1. Psf ファイルをテキストエディタ（メモ帳など）で開きます。
2. ファイルの先頭から 4 行目、「Prop=2」あるいは「Prop=4」の行を削除します。
3. ファイルを上書き保存します。

■スタイルライブラリ等の使用許諾

本説明書、LLS ファイル、ならびにスタイルライブラリデータの利用は、Piranesi V4.0 パッケージに同梱されている「ライブラリデータ使用許諾契約書」の内容に準拠しますので、お使いになる前に十分に内容をご確認ください。

版権所有者 (c) 2006 株式会社インフォマティクス

全ての版権は当社に帰属します。

Piranesi およびピラネージは、株式会社インフォマティクスの登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

仕様は改良のため予告なしに変更される場合があります。予めご了承ください。